

Photo Yaotsu ～まちの話題～



メノラの灯を上演した児童のみなさん

● 創作劇「メノラの灯」を上演しました ●

11月28日、ファミリーセンター大ホールで、八百津小学校5・6年生の児童58人が、創作劇「メノラの灯」を上演しました。

会場には、メノラの灯の挿入歌3曲の作曲、編曲をされた大嶋雅彦先生、当時6年生で「ビザ1枚」の作曲をされた後藤さんが招かれ、保護者ら150人も訪れて盛大に開催されました。

出演した児童らは、「ビザ1枚」などの挿入歌を交えて熱演。

1学期から総合学習の時間などに稽古を積み重ねており、長い台詞も間違えずに演じることができました。

● 各種受賞を報告しました ●

12月17日、平成25年度岐阜県地域子ども支援賞を受賞された青木茂雄さん(八百津)、読み聞かせサークルもくもくの代表者3名、第13回社会科課題追究学習作品展で最優秀賞を受賞された八百津小学校6年 渡邊智也さんが役場を訪れ、赤塚町長に受賞の報告をしました。

青木さんは、平成12年から13年間、八百津小学校3年生へ総合学習として年4回「八百津祭り」の指導を続けられ、読み聞かせサークルもくもくは、平成12年から13年間、潮見小学校で児童を対象に読み聞かせボランティアを月1回実施しています。

渡邊さんは「トモノミクス僕たちの生活と議会」という題目で、自ら町長や議員の方へ取材をし、写真や資料などファイル4冊にもなる課題をまとめ、最優秀賞を受賞されました。



左前列から読み聞かせサークルもくもくのみなさん、赤塚町長、渡邊智也さん、青木茂雄さん

● ひびきあい集会が開催されました ●

12月13日、八百津中学校がいじめをなくし、人権を考える場として、「ひびきあい集会」を開催し、車いすバスケットチーム(岐阜 SHINE)を創設した郡上市の池戸義隆さんを招き講演を聞きました。

池戸さんの悔いを残さず取り組む努力の大切さについて講演を聞いた後は、3年生の希望者が車いすバスケットを体験し、車いすの操作に戸惑いながらも池戸さんとプレーを楽しみました。



車いすバスケットを体験する生徒ら

● 全国大会の結果報告をしました ●

12月18日、千葉県の幕張メッセで行われた「第41回バトントワーリング全国大会」に出場した八百津町在住の美濃加茂高等学校1年生の貝川響子さんと、埼玉県のさいたまスーパーアリーナで開かれた「第41回マーチングバンド・カラーガード全国大会」に出場した八百津町在住の同校2年生の岩井 葵さん、市岡祐希さん、山田結子さん、同校1年生の金子文香さんが役場を訪れ、結果をを赤塚新吾町長に報告しました。

バトントワーリング部は「銀賞」を、マーチングバンド部は、「銅賞」をそれぞれ受賞されました。おめでとうございます。



左からバトントワーリング部の貝川さん、マーチングバンド部の岩井さん、山田さん、赤塚町長、堀部教育長、金子さん、市岡さん